観光資源のブラッシュアッププロジェクト

【現状と課題】

- 1 東海市の目玉となる観光資源がない→施策①
- 2 観光資源としての受け入れるための体制ができていない→施策②
- 3 市民に観光資源という意識がない→施策③
- 4 情報発信力が弱い→施策④
- 5 広域的な取り組みを実施していない→施策⑤

【<mark>後期</mark>目標】

東海市観光ビジョン 重点プロジェクト推進計画

- ・聚楽園大仏、公園、山車まつり等の観光資源から、集客力が高いものを洗い出す
- ・集客力の高いイベントをさらに魅力ある観光資源としていくための方策を検討する

【期待される役割】

行政:受け入れ体制の整備、ハード面の整備、観光協会・事業者との連携、情報発信の強化

観光協会:観光施設等との調整、情報発信の強化 事業者:観光協会と連携した事業方策の検討

市民:おもてなしの心の醸成

施策	手法	主な取り組み		担当
		R5	R6 (予定)	
①観光資源の再発掘・磨き	・学生等を活用した観光資源となりうるコンテンツの発掘	・大仏のライトアップの実施	・大仏のライトアップの実施	行政
上げ			!	観光協会
②観光客の受け入れ体制の	・案内看板やパンフレット等の作成	・観光パンフレットの作成	・観光パンフレットの作成	行政
整備	・景観整備(聚楽園公園・メルヘンの森等)	・景観等の整備	・英語版観光パンフレットの作成	
			・景観等の整備	
③シビックプライドの醸成	・市民への周知	・ユウナルステーションを活用した観	・ユウナルステーションを活用した観	行政
	・ワークショップやアンケートへの参加	光展の実施	光展の実施	観光協会
		・ワークショップの実施	・ワークショップの実施	
			・写真コンクールの開催	
④情報発信の強化	・SNS や Youtube 等を活用した効果的な情報発信	・SNS を活用した情報発信	・SNS を活用した情報発信 <mark>の強化</mark>	行政
	・東海地区外国人観光客誘致促進協議会と連携した海外の旅	・新しい情報発信ツール(電子媒体)に	・新しい情報発信ツール(電子媒体)に	観光協会
	行事業者への PR	ついての検討	ついての検討	
⑤広域連携の強化	・他市町の観光資源と連携した方策の検討(大仏・山車等)	・知多半島観光圏協議会での情報共有	・知多半島観光圏協議会での情報共有	行政
			<mark>及び連携事業の検討</mark> 	観光協会